

## 点鼻インフルエンザワクチン（フルミスト）について

当院では 2024 年秋より、これまでの注射でのインフルエンザワクチンに加え、点鼻タイプのワクチン「フルミスト」の接種を追加します。

フルミストは鼻の中にスプレーするタイプのインフルエンザ生ワクチンです。

このワクチンは、アメリカでは 2003 年から使用されており、日本では 2024 年から使用が承認されました。一般的な注射による不活化ワクチンは弱い予防効果もありますが、重症化の予防が主な目的です。

フルミストはインフルエンザウイルスが体に侵入する入り口である鼻の粘膜に直接生ワクチンを噴霧するので、注射の不活化ワクチンよりも感染予防効果が高いこともあとされています。（その年の流行株によっては注射と変わらないこともあります）

### <フルミストのメリット>

痛い注射をしなくても良い

とくに乳幼児で有効と言われている

接種回数が小学生以下でも 1 回でよい

鼻粘膜の表面に免疫を作るので高い感染防御効果を期待できる

### <フルミストのデメリット>

接種対象年齢に限られる（2 歳～19 歳未満）

※ 当院では、小児の方（2 才以上）のみの接種

接種後約 50%の方に軽いカゼ様症状（鼻水・咳など）が、約 10%の方に発熱がある

接種できない方がいる

### ※フルミスト接種ができない人

- ・ 2 歳未満の方、19 歳以上の方（日本では 19 歳以上の有効性テストが未実施）
- ・ 当日に、急性疾患にかかっている人や多量の鼻汁がある人、発熱している人
- ・ 治療の為、アスピリンを内服中の方
- ・ 妊娠中の方（欧米では注射のインフルエンザワクチンは妊婦さんに積極接種です）
- ・ 重い喘息の方
- ・ 重度の卵アレルギーの方
- ・ ゼラチンアレルギーの方
- ・ その他、医師が接種不相当と判断した方

※入荷できるワクチンは本数が限られており、ワクチン在庫がなくなり次第予約受付は終了します。ご希望の方は早めに電話でのご予約 (0725-55-1919) をお願いいたします。  
尚、フルミストが注射型のワクチンと比較してメリットがあるだけではないことをご理解いただき、フルミスト接種を希望するかの判断を行っていただきますようお願い致します。

	注射ワクチン	経鼻ワクチン(フルミスト)
接種対象者	生後 12 か月～ (当院)	2 歳以上～19 歳未満
接種回数	1～2 回 (13 歳未満は 2 回)	1 回
価格	3700 円 (2 回接種の方は 1 回 2600 円)	8000 円